【別紙様式２】

施工計画

[東京大学（本郷）赤門改修その他工事]

|  |
| --- |
| 会社名： |

添付資料の有無：　有　／　無

（いずれかに○をすること）

|  |
| --- |
| 1. 施工上配慮すべき事項 |
| 【提示内容】  施工上配慮すべき事項等の技術的所見を求める。  以下の項目（必須）について記載すること。  （ア）文化財建造物への施工の信頼性について  国指定重要文化財建造物の改修に係る施工について、信頼性を確保できる工法・手法を、過去に実施した文化財建造物工事における実績・知見に基づき、具体的な施工体制、品質管理手法とともに説明すること。  （イ）周辺環境に配慮した仮設計画及び施工計画について  本工事周辺は通行量の多い道路・歩行者用通路に面しているため、交通計画を考慮した高い安全性を確保できる仮設計画及び施工計画について、過去に実施した工事における実績・知見に基づき説明すること。 |

注１　本項目については、合計でＡ４版１ページで簡潔に記述することとし、（ア）～（イ）の各項目について、それぞれ２件まで提示できるものとする。

注２　必要に応じて説明図等を添付すること。説明図等はＡ４又はＡ３版２ページ以内とし、ページ番号を付すとともに、工事名、評価項目名及び会社名を１ページ目に明記すること。

注３　本項目については、全社が提示すること。

注４　説明内容は具体的なものとし、抽象的な説明は評価しない。

注５　説明事項数は項目毎に最大２つまでとし、これを超過した説明事項は評価しない。また記載の順に事項①､事項②と、通し番号を付記すること。

注６　工事の品質確保の観点から、不適切な提示が含まれる場合には、欠格となる場合があるので注意すること。

注７　上記注５により評価されなかった説明事項についても、契約時に本学がその採用性を有効と認めたものについては、履行義務を負うものとする。

【別紙様式２】

施工計画

[東京大学（本郷）赤門改修その他工事]

|  |
| --- |
| 会社名： |

|  |
| --- |
| ②　施工上の課題に対する技術的所見 |
| 【記載内容】  ・配置予定技術者の実績と、当該工事で有効に活かせると考えられる経験についての説明を、８００文字以内で記載すること。  ・文章の最後に文字数を記載のこと。 |

注１　本項目については、全社が提示すること。